

WHO推奨品目と告示案の対照表(医薬品)

[船舶の分類]

A: 医師が乗り組まない外航商船

B: 寄港地から24時間以内を航行する内航船

C: 寄港地から数時間以内を航行する小型船舶及び自家用船舶

・各航海の想定される期間は3-4週間まで

・A, B, C欄の「+」: 乗組員の人数にかかわらず推奨される量

明らかに異なる効能を除き、

○: 薬効分類別(4桁)に該当するものがある場合

△: 薬効分類別(3桁)に該当するものがある場合

(○): 薬剤の形状が異なるが、薬効分類別(4桁)に該当するものがある場合

赤字: 第1回、第2回WGを踏まえた加除

	名称	形状	有効性成分含量	効能	乗組員10人当たりの数量			備考	薬効分類	甲	乙	丙	丁
					A	B	C						
1	アセチルサリチル酸	錠剤	300mg	痛み、発熱、血栓	50	50	-		1143	△	△	△	△
2	アシクロビル	錠剤	400mg	単純ヘルペス/帯状疱疹	70+	35+	-		6250	○	○		
3	アドレナリン	アンプル	1mg/ml	アナフィラキシー	10+	5+	5+		2451	○	○		
4	アモキシシリン/クラバン酸	錠剤	875mg/125mg	感染症(創傷、尿路感染症、細菌)	20	10	-		6139	△	△	△	
5	アルテメテル	アンプル	80mg/ml	マラリア治療	12+	12+	-		6419	(○)	(○)	(○)	
6	アルテメテル+ルメファントリン	錠剤	20mg/120mg	マラリア治療	24+	24+	-	乗組員数>30の場合2倍	6419	○	○	○	
7	アトロピン	アンプル	1.2mg/ml	心筋梗塞/有機リン中毒	10+	5+	-	有機リン酸塩を含む場合は2倍量	1242	○	○	(○)	(○)
8	アジスロマイシン	錠剤	500mg	感染症(ペニシリン代替薬)	10+	5+	-	乗組員数>30の場合2倍	6149	○	○	○	
9	セフトリアキソン	アンプル	1g	感染症(第3世代セファロスポリン系抗菌薬)	15	5+	-		6132	○	(○)	(○)	
10	セチリジン	錠剤	10mg	花粉症/蕁麻疹/皮膚炎	30+	30+	-		4490	○	○	○	
11	活性炭	粉末		中毒	120g+	120g+	-		2319	○	○	○	
12	シプロフロキサシン	錠剤	250mg	感染症(炭疽)	20+	10+	-	乗組員数>30の場合2倍	6241	○	○	○	
13	チョウジ油	液体		歯痛	10ml	10ml+	-		2790	○	○	○	
14	デキサメタゾン	アンプル	4mg/ml	重度の喘息/アナフィラキシー	3	1	-		2454	○	○		
15	ジアゼパム	錠剤	5mg	アルコール離脱	50+	20+	-		1124	○	○		
16	ドキュセートとセンナ	錠剤	50mg/8mg	便秘	30+	-	-		2354	○	○	○	
17	ドキシサイクリン	錠剤	100mg	感染症(性感染症、炭疽、ペスト)	10	-	-		6152	(○)			
18	エタノール、ハンドクレンザー	ゲル	70%	手の洗浄	500ml	500ml+	100ml+		2615	○	○	○	
19	エタノール	液体	70%	器具の消毒	500ml	100ml	-		2615	○	○	○	
20	フルオレセイン	眼検査用試験紙	1%	角膜損傷の検出	20+	20+	-		7290				
21	フロセミド	アンプル	40mg/4ml	肺水腫	5+	5+	-		2139	○	○		
22	グルカゴン	アンプル	1mg	低血糖	1+	1+	-		7229				
23	ハロペリドール	アンプル	5mg/ml	精神病・強い不穏	5	5+	-		1179	(○)	(○)		
24	ヒドロコルチゾン	クリーム	1%	アレルギー・皮膚炎	2 x 30g	1 x 30g	-	患者1例につき1本のチューブ	2646	○	○		
25	イブプロフェン	錠剤	400mg	炎症/疼痛	100	50	50+		1149	△	△	△	△
26	硝酸イソソルピド	錠剤	5mg	狭心症/心筋梗塞	10	10	5+		2171	○	○	○	
27	リドカイン	アンプル	1%, 5ml	縫合/小外科的処置	5	5	-		1214	○			
28	ロペラミド	錠剤	2mg	下痢	30	30	10+		2319	○	○	○	
29	メベンダゾール	錠剤	100mg	腸内寄生虫	6+	6+	-		6429	○	○	○	

	名称	形状	有効性成分含量	効能	乗組員10人当たりの数量			備考	薬効分類	甲	乙	丙	丁
					A	B	C						
30	メプロロール	錠剤	100mg	高血圧/心房細動/狭心症/片頭痛	60+	-	-		2149	○	○	○	
31	メロニダゾール	錠剤	500mg	感染症(潰瘍性大腸炎、トリコモナス症)	30+	20+	-		6419	○	○	○	
32	ミコナゾール	クリーム	2%	皮膚の真菌感染症	2 x 30g	1 x 30g	-	女性が乗船している場合は2倍	2655	○	○	○	
33	ミダゾラム	アンプル	5mg/ml	てんかん発作	10+	5+	-		1139	△	△		
34	ミソプロストール	錠剤	200ug	分娩後出血	3+	3+	-	女性が乗船している場合のみ	2329	○	○	○	
35	経口補液剤	粉末	小袋	下痢による脱水	15l (75)	10l (50)	2l (10)+	括弧内の数量は、小袋(200mlまで)の数	3319				
36	オキシメタゾリン	点鼻薬	0.50%	鼻閉/副鼻腔の排膿	2	1	-	患者1人あたり1本	1390				
37	モルヒネ	アンプル	10mg/ml	激痛	10	10	-		8114				
38	モルヒネ	液体	1mg/ml	飲食可能な患者の激痛	100ml+	100ml+	-		8114				
39	ナロキソン	アンプル	0.4mg/ml	オピエート過剰摂取	10+	5+	-		2219				
40	オメプラゾール	錠剤	20mg	逆流症、消化性潰瘍	30+	30+	-		2329	○	○	○	
41	オンダンセトロン	錠剤	4mg	嘔吐、船酔い	10	10	10+		2391	△	△	△	
42	パラセタモール	錠剤	500mg	痛みと発熱	100	50	25		1141	○	○	○	○
43	ペルメトリン	ロット	1%	シラミ	200ml+	100ml+	-	乗組員数>30の場合2倍	6429				
44	ペルメトリン	ロット	5%	疥癬	300ml+	100ml+	-	患者1人あたり100ml	6429				
45	ポビドンヨード	軟膏	10%	皮膚/創傷の消毒	1 x 25g	1x25g	-		2612	○	○	○	○
46	ポビドンヨード	液体	10%	皮膚/創傷の消毒	100ml	100ml	100ml+		2612	○	○	○	○
47	プレドニゾン	錠剤	25mg	喘息/炎症反応	30+	30+	-		2456	○	○		
48	サルブタモール	吸入	100ug/回	喘息/気管支炎/肺気腫	1	1	-	1患者につき1吸入器	2254	(○)	(○)	(○)	
49	塩化ナトリウム	液体	0.9%, 1 litre	補液	5+	1	-		3319	○			
50	テトラカイン(アメトカイン)	点眼剤	0.50%	眼の検査	20+	20+	-		NA				
51	テトラサイクリン	眼軟膏	1%	軽度の眼感染症	2	1	1+	患者1例につき1本のチューブ	1317	○	○	○	△
52	ビタミンK	アンプル	10mg/ml	リバースワルファリン等	2+	2+	-		3160	⊖			
53	注射用水	アンプル	5ml	注射の再調整	10	5+	-	セフトリアキソンの再構成にのみ使用	7131	○			
54	ジドブジン・ラミブジン	錠剤	300mg/150mg	針刺し事故予防	56+	56+	-		6250				
55	酸化亜鉛	ペースト/軟膏	20%	かぶれ・炎症を起こした皮膚	200g+	100g+	100g+	100gあたり4 x 25gまたは3 x 30gチューブ	2649	○	○	○	○

(出典)

Quantification Addendum: Internationa Medica Guide for Ships 3rd edition(2010)

p48-50, Annex 3 を事務局にて仮訳

斜字はAnnexにはないが、本文を参考に事務局にて補足を追記

<https://apps.who.int/iris/handle/10665/44341>